

○地域再生計画 事後評価結果

地域再生計画の名称	安全・安心で賑わいのあるみなと創出計画		
地域再生計画の名称作成主体の名称	広島県・竹原市・三原市・東広島市	計画期間	平成18年度 ～ 平成22年度

計画概要	<p>安全・安心で賑わいのある地域を再生するために、本計画において、竹原港・忠海港・安芸津港・長浜漁港及び能地漁港では、老朽化した防波堤の改良等を行い、安全で安心して利用できる係留場所を確保する。また、整備された係留施設から安定的に水産物の陸揚げを可能とする。</p> <p>こうした港の整備に加え、地域活性化方策として「みなとオアシス」を核としたイベントを実施することで、みなとを中心とした地域の賑わいの創出を図る。</p> <p>安芸津港においては、島嶼部を結ぶフェリー航路を維持する。</p>
------	---

事業目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小型船舶が安全に収容できる係留場所の確保。</li> <li>2. みなとオアシスの参加者の増。</li> <li>3. フェリー航路の維持。</li> </ol>
------	--

目標の達成状況	内容	単位	従前値		設計値		実施値		事後評価	効果発現要因	
				基準年度		基準年度		基準年度		総合所見	
目標1	小型船舶229隻を安全に収容できる係留場所を整備する。	隻	竹原港	18	竹原港	50	23	竹原港	50	○	計画どおりの整備を実施したことにより、目標としていた係留隻数を確保することが出来た。
			忠海港	18	忠海港	17	23	忠海港	17		
			安芸津港	18	安芸津港	46	23	安芸津港	46		
			長浜漁港	18	長浜漁港	7	23	長浜漁港	7		
			能地漁港	18	能地漁港	109	23	能地漁港	109		
			計	18	計	229	23	計	229		
目標2	みなとオアシスのイベント参加者を1,000人とする。	人	800	18	1,000	23	2400	23	○	目標を超える人が参加され、みなとの賑わいを創出することができた。	
目標3	地域経済やみなとの賑わいに重要な役割を果たしているフェリー航路を維持する。	往復	16	18	16	23	16	23	○	フェリー利用者の安全性及び利便性を向上させ、フェリー航路を維持することが出来た。	

総合評価と今後の方針	<p>本計画に基づき実施した施設について、小型船舶の係留場所の確保については計画どおり整備が完了し、係留場所の不足を解消することができた。</p> <p>また、フェリー航路の維持についても減便することなく16往復/日を維持することができた。</p> <p>みなとオアシスのイベント参加人数については、計画を大きく上回る結果となり、みなとを中心とした賑わいを創出することができた。</p>
------------	---